

カタツムリがウンチしてる！

2026.6.22

そらぐみ⑮

「こんなところにもくっつく」「落ちないのすごい」「なんで落ちないのかな?」「カタツムリってベトベトやねん」と驚きや賞賛、不思議さや知っていることを言葉で友だちと伝え合う姿が見られました。毎日様子を見たり飼育ケースから脱走しているカタツムリを「おうち帰るよ～」と優しく戻したりしており、心を寄せている姿が嬉しいです。



追いかけてみたい♪

すごっ！めっちゃくつくやん！



“実験”という響きにワクワクの子ども達♪試すことに楽しさを感じています。さっそく飼育ケースににんじんを入れて…

やってみよう！
カタツムリ
ウンチ実験！

「にんじん食べたらにんじんの色のウンチするかな？」と自分なりに予測する子どもが現れました。「オレンジウンチ！」「見てみたい！」



どうかな？
食べてる？

オレンジ色の
ウンチ
してる!!!



あ！にんじん
食べてる！



にんじん
好きみたい♪

「カタツムリって何食べるんだろう？」と興味をもち始めていたある日、「カタツムリこれ食べるらしいよ」と小松菜を持ってきた子どもがいました。「ほんとに食べるのかな？」と疑問をもちながらも飼育ケースに入れて見ることに…しばらくして見てみると、小松菜にカタツムリが集まっている！「ほんまに好きやった♪」とカタツムリの生態を一つ知るようになりました。

この日に出合った“カタツムリがウンチをすること”“ウンチが緑色だったこと”に驚きと不思議さを感じた子ども達。「小松菜食べたからかな？」とある子どもが自分の思いをつぶやいたことで「小松菜緑色やからかぁ」「めっちゃ小松菜食べてたもん」他の子どもも合点がいったようだった。

「キュウリは食べるかな?」「黄緑ウンチかな?」「たまごの殻も食べるらしいよ」「白いウンチになる!?!」という子ども達同士で想像を膨らませてワクワクしていました。この実験結果からさらに“予測→試す”を楽しむ姿が見られました。それを「みんなが分かるようにしたい」という子どもの思いから共有できるように描いてみることにしました。



「赤いウンチが見たい」「じゃあ赤い物…」「トマト?」「リンゴ!」ということで…トマトはお気に召さなかった様子。今はリンゴの皮で実験中♪



食べるかな？

トマトは
食べないなあ…

すっぱいから
嫌やったん
じゃない？

黒いウンチは何
食べたんかな？

おなかすいている
時やと思う！

黒い物
食べたんやわ



飼育ケースを開けると「これ何?」「もしかしてウンチ?」とカタツムリのウンチらしきものを発見!「緑色や!」「柔らかい」「くさくない」と触ったりにおいを嗅いだりして色や状態を確かめる姿が見られました。

次の日

カタツムリとかかわって遊ぶ中で「カタツムリは何を食べるのだろう?」という疑問が湧いてきた。小松菜を持ってきた友だちがきっかけとなり予想→試行→結果→自分なりの思いや考えをもつという流れの中でカタツムリの性質や仕組みを捉えようとし、その面白さや不思議さを感じていました。また、この実験で“ウンチをしている＝食べた＝カタツムリの好きな物”という関係性の筋道を自分達なりに立てカタツムリの好物を知ったり、自分なりに食べなかった原因や理由を考えたりする姿が見られた。子どもの「〇〇したらどうなるかな?」「〇〇になるかもしれない」といういろいろな観点から物事に向かう思いをこれからも大切にしたいです。